

甲武信ユネスコエコパーク 登録推進講演会

～ ユネスコエコパークを活かした地域の取組～

秩父多摩甲斐国立公園を中心とした地域の「甲武信ユネスコエコパーク」は2019年のユネスコエコパーク登録を目指しています。地域の皆様に、ユネスコエコパークの理念に基づいた貴重な生態系の保全や、様々な資源の利活用について理解を深めていただくため、講演会を開催します。



**入場無料
申込不要**
定員200名

日程

2019年 1月20日 (日)

時間

13:30 ~ 15:45 (受付13:00 ~)

会場

敷島総合文化会館 大ホール

山梨県甲斐市島上条1020

講演 1

ユネスコエコパークを活かした地域の取組み

講師：朱宮 文晴 (しゅみや たけはる) 氏

(公財)日本自然保護協会エコシステムマネジメント室

講演 2

高い山、深い谷が育む生物と文化の多様性

～南アルプスユネスコエコパークの取組み～

講師：廣瀬 和弘 (ひろせ かずひろ) 氏

南アルプス市ユネスコエコパーク推進室長

主催

甲武信ユネスコエコパーク推進協議会

(構成自治体: 3県10市町村) 埼玉県、秩父市、小鹿野町、山梨県、甲府市、
山梨市、北杜市、甲斐市、甲州市、小菅村、丹波山村、長野県、川上村

問合せ先

甲武信ユネスコエコパーク推進協議会事務局(山梨県森林環境部みどり自然課内)

TEL 055-223-1522

甲武信ユネスコエコパーク登録推進講演会

～ユネスコエコパークを活かした地域の取り組み～

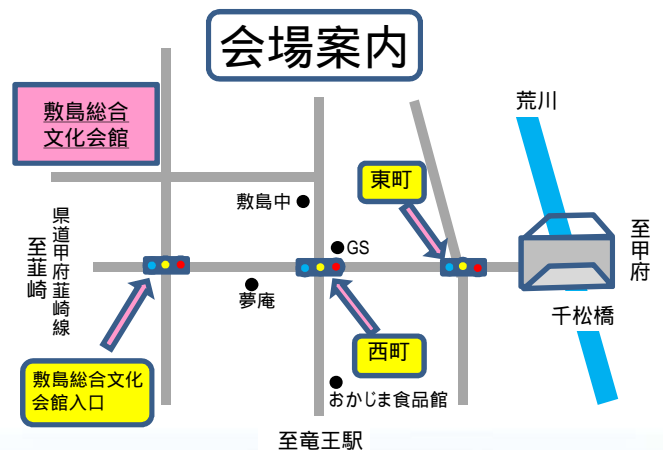
2019年1月20日(日) 13:30～15:45

敷島総合文化会館【大ホール】山梨県甲斐市島上条1020

ユネスコエコパークとは

ユネスコ人間と生物圏計画の枠組みに基づいて、ユネスコに国際的に認定された地域です。

世界遺産が、手つかずの自然を守ることを原則とする一方、ユネスコエコパークは、生態系の保全と持続可能な利活用の調和(自然と人間社会の共生)を目的とする取り組みです。



「ユネスコエコパークを活かした地域の取り組み」

しゅみや たけはる

講師

朱宮 丈晴 氏

公益財団法人日本自然保護協会エコシステムマネジメント室
甲武信ユネスコエコパーク推進協議会保全活用委員会副委員長

専門は森林生態学、保全生態学。2001年千葉大学大学院生物多様性科学専攻博士課程後期単位取得退学後、財団法人日本自然保護協会に所属。宮崎県綾町における照葉樹林の復元計画や群馬県みなかみ町における赤谷の森生物多様性の復元計画に深く関わり、「綾」「みなかみ」のユネスコエコパーク登録へと結びつけたほか、2018年9月にNHKスペシャルで放送された南硫黄島自然環境調査に調査隊メンバーとして参加するなど、自然環境に関する深い造詣を活かして幅広く活動している。



「高い山、深い谷が育む生物と文化の多様性 ～南アルプスユネスコエコパークの取り組み～」

ひろせ かずひろ

講師

廣瀬 和弘 氏

南アルプス市ユネスコエコパーク推進室長
甲武信ユネスコエコパーク推進協議会 保全活用委員会委員

南アルプスユネスコエコパーク登録に尽力し現在はその運営に携わるほか、南アルプス北部のライチョウ調査や山梨県オオタカ生息分布調査に参加するなど野鳥保護への関心も高く、また写真家として多くの野鳥や野生動物の写真を撮り続け、県内各地で個展を開催するなど、多様な活躍を続けている。